

住み慣れたまちで暮らし続けるために

～在宅医療と地域包括ケアについて考える～

過疎化、広域性、様々な問題を抱えるこの北海道で、
高齢者が最期まで住み慣れたまちで暮らし続けるためにはどうしたらいいのか…。
医療と介護が包括的に支援する仕組みを制度や政策を通して考えます。

平成28年

5/14 土 13:00～17:00



会場

北海道大学学術交流会館 小講堂
札幌市北区北8条西5丁目

定員

190名
(先着順)

対象

行政関係者、医療・福祉・介護関係者、
一般市民など **参加無料**

13:00 ◎開会

第1部 ◎基調講演

13:15
▼
15:15

1. 「スムーズな在宅医療・
介護の連携を作る
～横須賀市と札幌市での実践～」

大友 宣 (医療法人財団 老蘇会
静明館診療所 医師)

2. 「在宅医療と地域包括ケア
システム～基礎自治体の在り方～」

田城 孝雄 (放送大学教授)

〈追加発言〉

3. 「地域包括ケアシステムを
支えるためには」

塚本 泰司 (札幌医科大学学長)

15:15
▼
15:30

◎休憩

第2部
15:30
▼
17:00

◎シンポジウム

「北海道の地域包括ケアの
現状と未来像」

[コーディネーター]

田城 孝雄 (放送大学教授)

大友 宣 (医療法人財団 老蘇会
静明館診療所 医師)

[パネリスト]

大竹 雄二 (北海道保健福祉部
地域医療構想担当局長)

村山 文彦 (北海道介護支援専門員協会 会長)

町田 丸美 (北広島訪問看護ステーション
四恩園 所長)

17:00 ◎閉会

申込方法

裏面の参加申込書をFAXでお送りいただくか、
お電話にて申込先にお申し込みください。
※申込により取得した個人情報については、本件の連絡にのみ使用します。

申込期限

平成28年 5月12日(木)

※但し、定員になり次第、締切とさせていただきます。

申込先

放送大学北海道学習センター
〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学構内

TEL.011-736-6318 FAX.011-736-6319

参加申込FAX用紙

放送大学公開講演会

「住み慣れたまちで 暮らし続けるために」

日時

平成**28**年**5**月**14**日(土)
13:00~17:00

会場

北海道大学
学術交流会館 小講堂
札幌市北区北8条西5丁目

MAP



公共交通
利用案内

- JR [札幌駅]下車、徒歩10分
- 地下鉄
南北線・東豊線.....[札幌駅]下車、徒歩15分
南北線.....[北12条駅]下車、徒歩10分

※北海道大学の交通規制により、一般車両は入構できません。
公共交通機関のご利用をお願いします。

1	フリガナ		住所	(市) (町) (村)
	氏名		連絡先	TEL.() -
			職種	いずれかに○をつけてください 行政関係者 医療 福祉 介護関係者 一般市民など
2	フリガナ		住所	(市) (町) (村)
	氏名		連絡先	TEL.() -
			職種	いずれかに○をつけてください 行政関係者 医療 福祉 介護関係者 一般市民など
3	フリガナ		住所	(市) (町) (村)
	氏名		連絡先	TEL.() -
			職種	いずれかに○をつけてください 行政関係者 医療 福祉 介護関係者 一般市民など

※お申し込みによる個人情報は厳重に管理し、当講演会の目的のみに使用いたします。

FAX

でお申し込みの方は



011-736-6319

TEL

でお申し込みの方は



011-736-6318

申込期限 平成**28**年**5**月**12**日(木)

※但し、定員になり次第、締切とさせていただきます。